

サービス付き高齢者向け住宅 ソレイユ倶楽部まつどにおける
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染について（報告1）

厳寒の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当法人の運営に対しまして、深いご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

さて、この度、「サービス付き高齢者向け住宅ソレイユ倶楽部まつど」（松戸市千駄堀）におきまして、宿直・調理スタッフが新型コロナウイルスに感染している疑いのあることを確認しましたので報告いたします。

当法人では、松戸市の補助事業を活用し、早期発見・早期対応によりクラスターの発生を未然に防ぐことを目的に職員全員を対象にPCR検査(スクリーニング検査)を12月、1月、2月、3月と実施することとしていますが、本日25日の検査において1名のスタッフが陽性疑いとなったものです。

当該職員は、発熱等の症状はなく、いわゆる無症状者ではありますが、明日再度PCR検査を行い、確定診断をしてもらう予定です。

このような状況を受け、ご入居者様、ご利用者様の安全を第一に考え、厨房を一時停止することとし、また、併設のデイサービスも保健所等の指導も受けたうえで稼働が可能となるまでの間、休止することといたしました。

食事につきましては、本体事業所である特別養護老人ホームひまわりの丘からの提供に切り替えることとして、ご入居の皆様へはご不便をおかけいたしますが、外出の制限などにもご協力をお願いすることになります。

日頃よりご利用いただいております皆様、ご家族の皆様そして地域の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますこと心より深くお詫び申し上げます。

今後、松戸市および松戸保健所のご指導を仰ぎながら、ご入居者様、ご利用者様、職員の健康観察に十分に配慮しながら、適切なサービス提供ができるよう努めてまいります所存です。

ご迷惑とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年1月25日

社会福祉法人 松栄会
理事長 梶原 栄治